

BLUEDOT®

7インチ タブレット

BNT-700

取扱説明書



BLUEDOT株式会社

はじめに

弊社タブレットをご購入いただきまして、誠にありがとうございます。
はじめに、この説明書と保証書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

また、お読みになった後はいつでも見られるよう、大切に保管してください。

同梱品

梱包を開けて、下記の同梱品がすべてあるかご確認ください。

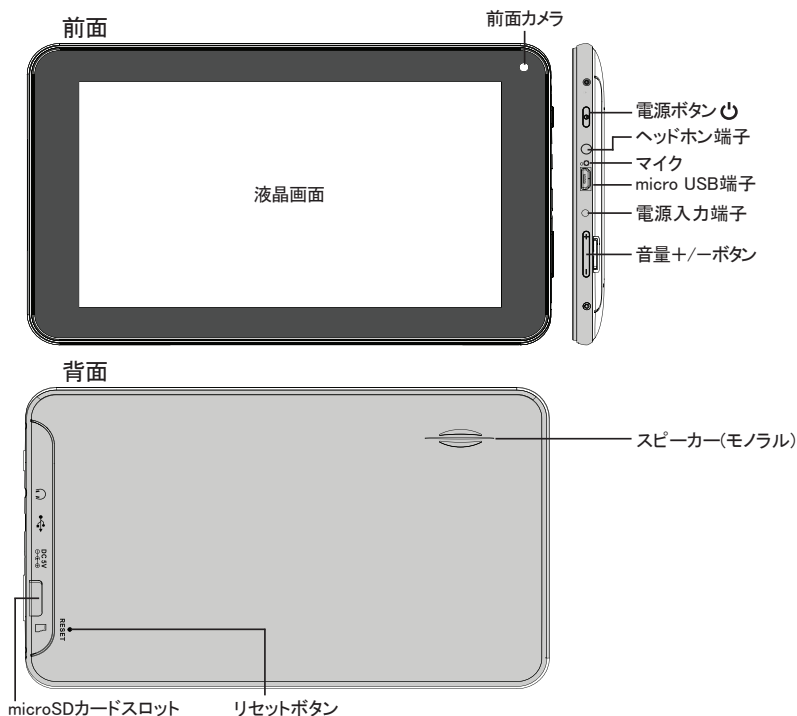
- | | |
|-----------------|-----------------|
| ・タブレット本体.....1台 | ・取扱説明書(本書)...1部 |
| ・ACアダプター.....1個 | ・保証書.....1枚 |

もくじ

はじめに.....	01
各部の名称.....	02
充電する.....	03
主電源をオンにする.....	03
タブレットの基本操作.....	04
初期設定を行う.....	05
ホーム画面.....	06
電源のオンとオフ.....	10
バッテリーについて.....	11
外部機器との接続.....	12
各種の設定.....	13
故障かな？と思ったら.....	16
安全にお使いいただくために.....	18
使用上の注意.....	21
製品仕様.....	22

- ◆ 本書の内容や本機の外観、機能、仕様などは、改善のために将来予告なく変更することがあります。
- ◆ 本書の一部またはすべてを弊社に無断で転載/複製することは法律により禁止されています。
- ◆ 本書および本機の使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求につきましても、弊社ではその責任を一切負えませんので、あらかじめご了承ください。

各部の名称



ボタン・端子

説明

電源ボタン

電源オンとスリープを切り換えます。
(2～3秒長押し) 主電源オンと主電源オフを切り換えます。
* 8秒以上押し続けると本体をリセットします。通常は使用しません。

ヘッドホン端子

ヘッドホンを使用する際に使用します。
* インピーダンス32Ω以下のヘッドホンを推奨。

マイク

音声入力する際に使用します。

microUSB端子

パソコンやUSBストレージ機器を接続する際に使用します。

電源入力端子

付属のACアダプターの電源プラグを差し込んで充電します。

音量+/-ボタン

音量を調節します。

microSDカードスロット

micro SD/SDHCカード(32GBまで)を差し込んで使用できます。
* カードのフォーマットや記録状態、ファイルの形式によっては認識できない場合があります。

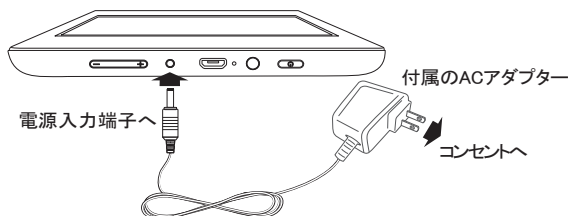
リセットボタン

タブレットをリセットします。
* 通常は使用しません。

充電する

ご使用の前にタブレットを充電してください。

画面に電池残量が徐々に増えていく様子が表示され、充電中であることを示します。

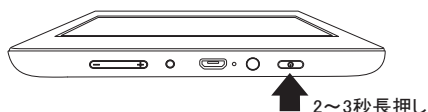


- ・ 充電時間は約3時間です。
* 周囲温度などの環境により充電時間は変わります。
- ・ 画面が満充電の画像に切り換わると充電は完了です。
* しばらくすると表示は消えます。再度表示したい場合は、電源ボタンを一回押します。

主電源をオンにする

電源ボタンを2～3秒押し続けます(長押しします)。

弊社ロゴが画面に表示されて起動が始まります。立ち上がるまでに数十秒お待ちください。



しばらく経っても何も画面に表示されない場合は、電源ボタンをもう一度少し長めに押し続けてください。

* 8秒以上押し続けると本体がリセットされてしまうため、ご注意ください。

タブレットの基本操作

操作を始める前に基本操作をご確認ください。

タブレットでは、基本的に画面をタッチして操作を行います。



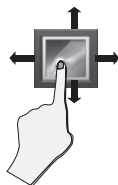
タップ

画面上の対象物(アイコンなど)の上を軽くタッチします。



長押し

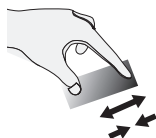
いくつかの操作では、画面上のアイコンを長押しすることで別の操作メニューが表示される場合があります。



ドラッグ または スワイプ

ドラッグ: 対象物(アイコンなど)を長押ししたまま離さず、画面上で上下左右に指を滑らせます。

スワイプ: 画面を上下左右に指で払うと、画面が移動します。



ズーム

2本の指を画面に当てて、その間隔を広げたり、狭めたりすると画面が拡大したり、縮小したりします。

初期設定を行う

タブレットをご使用いただくためには初期設定が必要です。

電源オン

電源ボタンを2～3秒長押し、主電源をオンにします。

ようこそ

画面左の言語が「日本語」になっていることを確認し、画面右の「開始」をタップします。

Wi-Fiの選択

ご自宅の無線LAN(Wi-Fi)の接続先をタップします。

*キーボードでパスワードを入力します。

入力しづらい場合、キーボード左下の「文字 あA1」ボタンを押し続けると配列や文字種を変更できます。



パソコン配列



ケータイ配列

*自動設定(WPS)を利用される場合は、右上の  をタップし、さらに「自動設定(WPS)」をタップしてください。その後、ご自宅の無線LANルーター(無線LAN機器)のWPSボタンを押します。

*Wi-Fi接続を希望されない場合は「スキップ」をタップしてください。この場合、インターネットを使うサービス(ホームページの閲覧やメール、アプリのダウンロードなど)をご使用いただけなくなります。

Google™
サービスの設定

Google Inc.のサービスと連携するための設定や各種確認を行います。

Google アカウントやGoogle+™ などの設定を行います。画面の案内にしたがって選択や入力を行ってください。ご不明な場合は設定しないことも可能です。各種設定は後ほど行ったり、変更したりすることができます。

セットアップ完了

セットアップは終了です。
「完了」をタップしてください。

ホーム画面



通知バー

システムやアプリ(ゲーム、メール、音楽プレーヤーなど)から通知がある場合に小さなアイコンがこの部分に表示されてお知らせします。

通知バーを開くには、通知バーの場所に指を置いて指を下に払います(スワイプします)。リストが現れますので、各通知をタップすると詳細を確認できます。

* 通知リストを一度に消去したい場合は、リスト右上にある  アイコンをタップします。

ステータスバー

Wi-Fiの接続状況やバッテリー残量など機器の状態(ステータス)を表示します。

ステータスバーの場所に指を置いて指を下に払います(スワイプします)。

クイック設定画面が表示されますので、各設定をタップすれば直接呼び出せます。

ホーム画面 (続き)

通知/ステータスバーのアイコン

状況に応じて、通知バーやステータスバーに下記のアイコンが表示されます。

アイコン	意味
 メッセージ	新しいメッセージを受信。
 ミュージック	Google Play™ ミュージック起動中。
 スクリーンショット	スクリーンをキャプチャー。
 USB接続	パソコンまたはUSB機器に接続中。
 Wi-Fi	Wi-Fiに接続中。
 Playストア	アプリを更新可能。

ホーム画面のアイコン

ドロワー ☰

タップすると、タブレットにインストールされているすべてのアプリが一覧表示されます。

アプリ一覧画面では次の操作を行うことができます。

- ページの切り換え：画面を指で左右に払う(スワイプする)。
- アプリの実行：アプリのアイコンをタップする。
* アプリを実行すると画面右上または右下にメニューアイコン  が表示されます。アプリの設定や情報表示を行うことができます。
- ウィジェットを見る：アプリの一覧画面で左上の「ウィジェット」をタップします。
* ウィジェットは情報表示を主体とした小型のアプリです。
- アプリを取得する：Google Play ストアアイコン  をタップします。

バック ←

タップすると前の画面に戻ります。

バックアイコンはほとんどの場合、画面の下端に表示されており、前のページに戻ることができます。



バックアイコンで一度ホーム画面まで戻ると、直前に使用していたアプリの操作履歴を呼び出すことはできません。

ホーム ◀

タップすると、どこからでもホーム画面に戻ります。

ホーム画面 (続き)

アプリ切換 (最近使ったアプリ)

タップすると最近使ったアプリが表示されます。タップしたアプリを再び使うことができます。スワイプしてアプリを終了させることもできます。

- 縦表示の場合：上下のスワイプで画面スクロール / 左右のスワイプでアプリ終了
- 横表示の場合：左右のスワイプで画面スクロール / 上下のスワイプでアプリ終了

ホーム画面をカスタマイズする

＜ホーム画面上にアプリを置く＞

ドロワーアイコン  をタップし、アプリ一覧画面を表示します。アイコンまたはウィジェットを長押しし、指を離さずゆっくり移動し、ホーム画面上の好きな場所で指を離します。

＜アプリやウィジェットを移動する＞

ホーム画面上で移動したいアイコンやウィジェットを長押しし、指を離さずゆっくり移動し、お好きな場所で指を離します。

＜アプリやウィジェットを削除する＞

ホーム画面上で削除したいアイコンとウィジェットを長押しし、指を離さずゆっくり移動し、画面左上に現れる「X」アイコンの上で指を離します。

＜壁紙を変更する＞

ホーム画面上で壁紙(背景)を長押しします。
「ギャラリー」「ライブ壁紙」「写真」「壁紙」の中から選択し、画面の案内にしたがって壁紙を選択・設定します。

ホーム画面 (続き)

音声検索と音声操作

本機のマイクに向かって話しかけると、話し言葉を認識して単語を検索したり、質問に答えたり、関連する操作を行います。

ホーム画面や検索窓の端にあるマイクアイコン  をタップすると音声認識を開始します。

< 音声検索 >

検索したい単語や質問を発します。

例えば「天気」や「映画」、「アメリカ大統領」と話しかけると、それぞれ現在地の天気や周辺の映画情報、現在のアメリカ大統領名を検索して答えてくれます。

「〇〇駅から△△駅までの電車のルート」のような問いかけでルート検索も可能です。

< 音声操作 >

音声によって特定の操作が可能です。

例えば「〇〇を起動」と話してGoogle アプリを起動したり、「〇〇時にアラーム」と言うことでアラームをセットしたりすることができます。



- ・声を発してから認識するまでに数秒～十数秒がかかることがあります。
- ・このサービスを使うためにはインターネットへの接続が必要です。
- ・例で示したサービス内容は変更になる可能性があります。

Google Now™

Google アカウントの情報や位置情報を元に、使用者に合った情報を提供するサービスです。ホームアイコン  を長押しし、上に現れたGoogle ロゴまで指を滑らせてください。

Google Play™

タブレットにインストールされているアプリ以外にもGoogle Play ストアからアプリや、ゲーム、映画、書籍といったコンテンツをダウンロードすることができます。

1. Playストアのアイコン  をクリックします。
2. 画面の案内にしたがってアプリやコンテンツを探してください。
画面右上の虫眼鏡の検索アイコンでキーワードを入力してアプリを探すこともできます。
3. 具体的なアプリを選択すると詳細ページに移動します。右上の「インストール」からアプリをダウンロードすることができます。



- ・Google Play を使うためにはGoogle アカウント(登録)が必要です。
- ・「Google Now」や「Google Play」を使うためにはインターネット接続が必要です。
- ・Google Play のアプリやコンテンツには有料のものがあります。

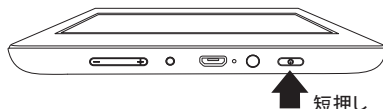
電源のオンとオフ

電源のオンとオフには2つの種類があります。

日常的にお使いの場合

→電源ボタンを短く一回押します。

押すごとに電源オンとオフ(スリープ状態)が切り換わります。



- ・通常の電源オフはスリープ(待機)状態のためバッテリーを少しずつ消費します。必要に応じてバッテリーを充電してください。
- ・長時間使用されない場合は下掲の主電源をオフにしてください。

スリープ復帰時のロック画面を解除する

スリープ状態から復帰するとき、ロック画面が表示されます。解除するにはカギマークに指を置いて上下左右のいずれかの方向に指を滑らせ離します。

しばらくお使いにならない場合

＜主電源をオフにする＞

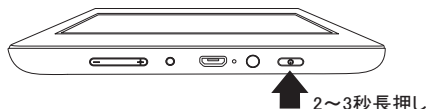
→電源ボタンを2～3秒押し続けます(長押し)。

画面に「電源を切る」が表示されますのでタップし、確認画面で「OK」をタップします。

＜主電源をオンにする＞

→電源ボタンを2～3秒押し続けます(長押し)。

弊社ロゴが画面に表示されて起動が始まります。立ち上がるまでに数十秒お待ちください。



- ・主電源をオフにしてもバッテリーは自然放電します。主電源をオフにされたときよりもバッテリーが減っている可能性がありますので、事前にご確認ください。

バッテリーについて

バッテリーアイコン

バッテリー残量や充電中などの状態は、画面右上のステータスバーに表示されています。



満充電



残量が少ない

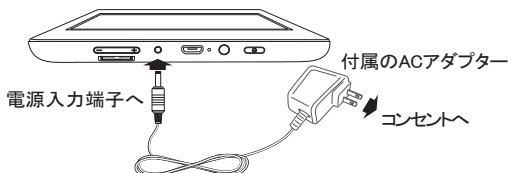


要充電



充電中

充電方法



- ・充電時間は約3時間です。

* 周囲温度などの環境により充電時間は変わります。

- ・必ず付属のACアダプターで充電してください。
- ・バッテリーは消耗品です。充放電回数の目安は約500回です。
- ・高温下で充電しないでください。
- ・バッテリーは、できるだけ完全に空になる前に充電を始めてください。
長期間ご使用にならなかった場合はバッテリーが空の状態になっている可能性があります。その場合、充電時間が通常より長くなります。

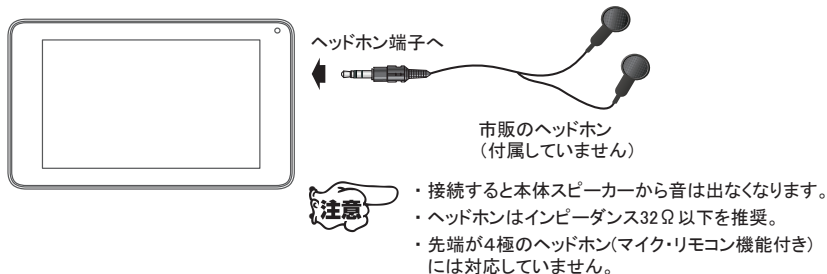
バッテリー動作時間を長くするために

- ・インターネットを使用されていない場合は、Wi-Fi(無線LAN)をオフにします。
設定 > 無線とネットワーク > Wi-Fi > オフ
- ・地図やナビゲーションアプリを開いている場合は、アプリ切替  ボタンからこれらのアプリを終了します。
- ・画面の明るさを暗くします。
設定 > ディスプレイ > 画面の明るさ > (青のバーを左にスライド) > OK
- ・Googleアカウント設定済みで自動同期を使用しなくてよい場合はオフにします。
設定 > アカウント > (メールアドレス) > (同期しないサービスの ☐ を外す)

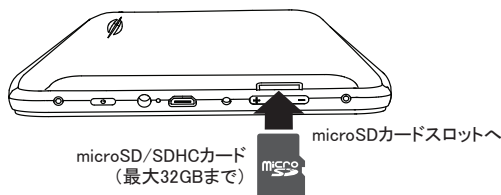
外部機器との接続

ヘッドホン

ヘッドホン端子に接続して使用します。



microSD/SDHCカード



microSD/SDHCカードを上図の向きでカチッと音がするまでスロットに差し込みます。

＜カードを取り外す場合＞

- ① SDカードのマウントを解除します(安全に取り外します)。
設定 > ストレージ > SDカード(右ページ下方) > SDカードマウントの解除 > OK
- ② 差し込まれているmicro SD/SDHCカードをカチッと音がするまで押し込みます。

microUSB端子

パソコンやUSBストレージデバイス(USBメモリー)などと接続する際に使用します。
ケーブル(市販)で接続すれば、音楽や写真などのファイルをやりとりできます。

必要があればUSB接続のオプションを変更します。

設定 > ストレージ > ■ (右上のメニューアイコン) > USBでパソコンに接続

各種の設定

設定アイコンを押すと、設定画面に移行します。機器設定やアプリの削除、セキュリティやGoogle アカウントの設定などを行うことができます。

無線とネットワーク

Wi-Fi: 無線LANを介してインターネットに接続します。



1. Wi-Fiをオンにします。
設定 > 無線とネットワーク > Wi-Fi > オン(スイッチを右にスライド)
2. タブレットの周囲を探索し、接続可能なWi-Fi名 (SSID) が表示されます。
 - 3-1. 接続したいWi-Fi名 (SSID) をタップします。
パスワードの入力を求められますので、キーボードから入力します。
※入力しづらい場合のキーボード切替方法は5ページ参照
 - 3-2. WPS方式で自動設定する場合は画面右上の  アイコンをタップします。
続いて無線LANルーター(無線LAN機器)側のWPSボタンを押します。
 - 3-3. Wi-Fi名 (SSID) が隠されて見えない場合は画面右上の + アイコンをタップします。
SSID名の入力→セキュリティ種類の選択→パスワードの入力と進み、最後に「保存」を押します。

画面右上の  (メニューアイコン) をタップすれば、詳細な設定を行うことができます。

各種の設定 (続き)

無線とネットワーク (続き)

その他...: 機内モードやVPN (仮想プライベートネットワーク) の設定を行うことができます。

端末

< 音 >

音量の設定や通知音の選択、タッチ操作音や画面ロックの音のオン、オフを設定できます。

< ディスプレイ >

画面の明るさ、壁紙、スリープ、スクリーンセーバー、フォントサイズ、ワイヤレスディスプレイの設定を行うことができます。

< スクリーンショットの設定 >

キャプチャーするまでの時間やスクリーンショットの保存先、ステータスバーにスクリーンショットボタンを表示するかの設定を行うことができます。

< ストレージ >

内部ストレージやSDカード、USBストレージの空き容量などを確認できます。またSDカードの取り外しなどの各種設定を行うことができます。

< 電池 >

内蔵バッテリーの状態を確認できます。

< アプリ >

ダウンロードしたアプリや実行中のアプリなどの情報を確認したり、削除 (アンインストール) したりすることができます。

アプリを削除 (アンインストール) する

不要になったアプリはタブレットから削除できます。

設定 > (端末)アプリ > アプリ名を選択 > アンインストール > OK

各種の設定 (続き)

ユーザー設定

< 位置情報アクセス >

アプリがユーザーの位置情報を使用することを許可するか、現在地の情報を収集することを許可するかを設定できます。

< セキュリティ >

画面のロックの解除方法や所有者情報の表示について設定したり、端末紛失時やアプリをインストールする際のセキュリティ設定を行うことができます。

< 言語と入力 >

言語およびキーボードや音声などの入力方法に関する設定を行うことができます。

< バックアップとリセット >

バックアップや自動復元の設定、データの初期化を行うことができます。

アカウント

Google アカウントやメールアカウント、その他アカウントの追加、設定を行います。

システム

< 日付と時刻 >

日付と時刻の自動取得のオン、オフや日付や時刻の設定、タイムゾーンの選択、表示形式などの設定を行います。

< ユーザー補助 >

表示する文字サイズを大きくするなど使い勝手の設定を変更できます。

< タブレット情報 >

システムアップデートの自動確認のオン、オフを設定したり、端末情報を表示したりします。

画面の文字サイズを大きくする

文字サイズが小さく読みづらい場合は大きく設定できます。方法は2つあります。

- ① 設定 > (端末) ディスプレイ > フォントサイズ > 大 または 極大 をタップ
- ② 設定 > (システム) ユーザー補助 > 大きい文字サイズ > ☒ (チェックを入れる)

故障かな？と思ったら

故障と思われる症状が出た場合、もう一度下の表にしたがって確認してください。

症 状	対 応
電源がオンにならない。 画面が出ない。	・バッテリー残量がゼロの可能性があります。充電してから再度お試しください。本機はスリープ中も少しずつ電力を消費しています。長期間ご使用にならない場合は主電源をオフにすることをおすすめします。 ・主電源がオフの可能性があります。電源ボタンを2秒以上長押しして電源をオンにしてください。 ・スリープ状態では画面が出ず、画面をタッチしても反応しません。電源ボタンを一回押すと画面が表示されます。
音が出ない。	・音量が最小になっていないか、ご確認ください。 ・ヘッドホンが接続されている間はスピーカーから音は出ません。 ・通知音や効果音などは、音が出ないように設定されている場合があります。設定 > 音(端末)と選んで確認してください。 ・音のない映像など、音が出ないシーンでないかご確認ください。
画質が悪い。 音質が悪い。	・Wi-Fi(無線LAN)が低速または不安定の場合、画質や音質が劣化したり、途切れたりする場合があります。Wi-Fiの電波環境の良い場所に移動したり、インターネットの速度が速い環境で再度お試しください。 ・ネットの動画や音楽の中には圧縮率を高くして画質や音質が低くなっているものがあります。元のデータの画質や音質が問題がないか、ご確認ください。 ・画面の明るさが暗くなっていないか、音量が小さすぎないか、ご確認ください。 ・録音レベルが高すぎると音が歪む場合があります。
インターネットに 接続できない。 アプリでエラーが出る。 ホームページにつながらない、 メールを受信できない、 アプリで「接続できません」 とエラーが出る、など。	・Wi-Fiがオフになっていないか、または機内モードになっていないかご確認ください。 ・Wi-Fi(無線LAN)の電波が弱い場合は無線LANルーターに近づいてください。 ・無線LANルーターが不安定の場合はリセットしてください。 ・Wi-Fiが正しく接続されているか、ご確認ください。設定アイコンから「無線とネットワーク」>「Wi-Fi」と選んでWi-Fi名(SSID)のリスト最上部が「接続済み」になっているかご確認ください。 ・Wi-Fiのパスワードが正しいかご確認ください。 ・無線LANルーターが接続されているインターネット回線が非常に混雑している、または回線が切断されていないかご確認ください。 ・接続先のホームページやサーバーがサービスを停止しているなど接続先に問題がないか、ご確認ください。

故障かな？と思ったら（続き）

症 状	対 応
タッチパネルが効かない 効きにくい	・保護フィルムが貼られている場合は外してお試しください。 ・指や画面が濡れていたり、汚れていたりする場合は拭き取ってください。手袋をはめている場合は外してご使用ください。 ・ソフトウェアが停止している（フリーズしている）場合は、電源ボタンを8秒以上押し続けて本体をリセットしてください。 ・スリープ状態では画面が出ず、画面をタッチしても反応しません。電源ボタンを一回押すと画面が表示されます。 ・アプリが最新の状態をご確認ください。 ・本体内部の処理が重い場合に一時的にタッチパネルが効かない、または効きにくい場合があります。しばらく待ってからお試しください。
動かなくなった。 （フリーズした）	・アプリが動かなくなった場合は一度ホーム画面に戻り、アプリ切換（最近使ったアプリ）アイコンからアプリを終了してください。または電源ボタンを8秒以上押し続けて本体をリセットしてください。 ・本体の動作が遅くなったり、不安定になったり、動かなくなった場合は電源ボタンを8秒以上押し続けて本体をリセットしてください。 ・電源ボタンを8秒以上押し続けてもリセットされない場合は先端が細いもので背面のリセットボタンを押してください。
バッテリーの動作時間が 短い	・スリープ状態のまま放置するとバッテリーを少しずつ消費します。適切なタイミングでバッテリーを充電してください。 ・主電源オフの状態でもバッテリーは自然放電します。事前にバッテリー残量をご確認ください。 ・Wi-Fi利用や動画再生、位置情報を使うアプリなどはバッテリーを多く消費します。必要のないものは停止することでバッテリーの消費を抑えることができます。 ・画面の明るさを暗くするとバッテリーの消費を抑えることができます。 ・空の状態で長期間放置されたバッテリーは一度充電しても回復しない場合があります。何度か充放電を繰り返してください。 ・バッテリーが劣化している可能性があります。弊社お客様サポートセンターにご相談ください。
Bluetooth対応機器に 接続できない。 GPSによる位置情報を 取得できない	・本機はBluetoothおよびGPSには対応していません。

安全にお使いいただくために

ご使用の前に、この「安全にお使いいただくために」をよくお読みください。

製品を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。

絵表示の例	 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	 注意 人がけがをしたり、損害の発生が想定される内容を示しています。
絵表示の例	 記号は、禁止される行為を表しています。
	 記号は、行わなければならないことを表しています。

警告



プラグを
抜く

異常な状態が見つかったら

煙が出たり、変なおいや音がするなど
の異常が見つかった場合は、すぐに本体の
主電源を切り、必ずACアダプターをコン
セントから抜いてください。その後、弊社
サポートセンターに修理をご依頼くださ
い。

お客様による修理は危険ですので、絶対
におやめください。



ACアダプターなどは必ず付属品 を使う。

指定以外のものを使用すると、火災や破
損の原因となります。



禁止

付属のACアダプターはAC100 ～240V、50/60Hz以外の電源で 使用しない。

指定以外の電圧で使用すると、火災や感
電、破損の原因となります。

また、海外での使用で故障した場合は、保
証対象外となります。



内蔵バッテリーは指定の方法で 充電する。

間違った方法で充電すると、火災や破
損、液漏れの原因となります。



電源コードは正しく抜き差しする。

- ・濡れた手で抜き差しをしない。
 - ・ACアダプターを持って抜き差しし、
コードは引っ張らない。
 - ・電源プラグは根元まで確実に差し込む。
 - ・ほこりや汚れを付けたまま使用しない。
- 火災や感電の原因となります。



禁止

電源コードを傷つけない。

- ・加工したり、傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしない。
 - ・上に重いものを載せない。
 - ・ステابلなどでとめない。
 - ・熱器具に近付けたり、加熱したりしない。
- コードが破損すると、火災や感電の原因とな
ります。

安全にお使いいただくために (続き)



警告



禁止

内蔵バッテリーは火中投入、加熱したり、高温下で放置、充電、使用しない。

液漏れ、発熱、発火、破裂の原因となります。



禁止

次のような場所には置かない。

- ・ ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所。
- ・ 風呂場など、湿気やほこりの多い場所。
- ・ 加湿器のそばなど、煙や湯気が出る場所。
- ・ 窓を閉めきった車の中、ダッシュボードの上や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所。
- ・ 花瓶やコップのそばなど、水がかかりやすい場所。

本体が落下して破損したり、熱や水滴による破損や火災、感電の原因となります。



禁止

布や布団で覆わない。

本体やACアダプターなどを、布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。熱がこもると、ケースの変形や火災の原因となります。



禁止

内部に異物や水などを入れない。

本体やACアダプターなどの内部に、金属類や燃えやすいものを入れたり、液体をこぼしたりしないでください。火災や感電、破損の原因となります。



分解禁止

分解や改造はしない。

内部の部品に直接触れると、火災や感電、けがの原因となります。

また、弊社で責任を負うことができず、保証対象外となります。



禁止

落下した機器は使わない

落としたり強い衝撃を与えたりして本体が破損した場合は、まず本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いてください。その後、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



禁止

運転中は絶対に使用しない。

車や自転車、オートバイなどを運転しながらまたは歩行しながらの操作・視聴は、絶対におやめください。

また運転中、運転手以外の方が視聴する場合は、運転の妨げとならないよう、音量などに注意してください。

重大な交通事故の原因となります。



乳幼児の手の届かない場所に置く。

microSDカードなどをご使用の場合、飲み込んで窒息する恐れがあります。

万一何かを飲み込んでしまった場合は、すぐに医師に相談してください。



禁止

雷が鳴り始めたら

本体やACアダプターには触れないでください。感電の原因となります。

安全にお使いいただくために (続き)

注意



プラグを
抜く

長期間ご使用にならないときは電源プラグを抜く。

旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のためにACアダプターをコンセントから抜いてください。



プラグを
抜く

お手入れのときは電源プラグを抜く。

感電や破損の原因となります。



プラグを
抜く

移動時は全ての接続を外す。

ACアダプターなどのコード類は外してから移動してください。

コードが破損すると、火災や感電の原因となります。



禁止

機器の上に重いものを載せない。
機器の上に重いものを載せないでください。機器の上に乗らないでください。破損やけがの原因となります。



禁止

大音量で長時間続けて聞かない。
耳を刺激するような大音量で長時間続けて音を聞くと、聴力障害の原因となります。
ヘッドホンを使用するときは特に注意してください。



禁止

長時間続けて使用しない。
ゲームや映像などの画面を長時間続けて見ると、視力障害の原因となります。
また目だけでなく体の一部に疲労感や痛みが出る恐れがあります。
そのときは使用を中断して、しばらく休息をとってください。
万一休息しても回復しない場合は、すぐに医師に相談してください。

本機で使用する電波と禁止事項

本機は2.4GHz帯の電波を使用しています

他の機器から電波干渉を受けた場合、互いの性能や動作に影響を与える可能性があります。

- ・ 航空機内や病院など電波を出す機器の使用が禁止されている場所では使用しないでください。
- ・ ペースメーカーや火災報知器、自動ドアなど電波によって誤動作を起こす恐れのある電子機器の近くでは使用しないでください。

補償について

何らかの不具合／故障などによって生じたデータやその他の損失および直接的・間接的な損害について弊社は一切の責任を負うことができません。本機を修理に出されたときも同様です。あらかじめご了承ください。

保証修理/交換

保証期間内であっても本書や取扱説明書、保証書などに記載されている注意事項に沿わない使い方をされたことが原因で故障や破損などが起きた場合、弊社では一切保証できませんので、あらかじめご了承ください。

使用上の注意

お手入れ

お手入れにはベンジンなどの化学薬品を使わないでください。表面が変質する原因となります。汚れが付いた場合は柔らかい布で拭いてください。油污れの場合は、薄めた中性洗剤にやわらかい布を浸して固く絞り、軽く拭いてください。

結露について

寒い場所から温かい場所へ急に移動し急激な温度変化を与えたり、本機を湿気の多い場所に長時間放置したりすると、湿気が本体の表面や内部に結露することがあります。このまま電源を入れると故障の原因となりますので、本機の電源を入れずに乾燥した場所に放置し、結露を蒸発させてからご使用ください。

視聴時の注意

暗い場所でゲームや操作、視聴をしたり、長時間にわたって画面を見続けたりすると、目の疲れや視力低下につながることがあります。暗所や長時間の利用は避け、身体に不快感や痛みを覚えたときは視聴をやめて休息を取ってください。また、ご使用時はスピーカーやヘッドホンの音量を上げすぎないように注意してください。聴力に悪い影響を与えることがあります。

仕様上の注意

- ◆液晶パネルは高い精度の技術で製造されていますが、画素欠けや常時点灯する画素が生じる場合があります。必ずしも不良ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ◆バックライトには寿命があります。非常に暗い、点灯しないなど、著しい異常が認められた場合は修理をおすすめいたします。なお、バックライトは消耗品のため、劣化による修理は保証期間内であっても保証対象外となります。あらかじめご了承ください。
- ◆本機をテレビやラジオなどの電気機器に隣接して設置した場合、映像や音声に雑音が入るなど、互いの性能に悪影響を及ぼす可能性があります。できるだけ両者を遠ざけるなどの対策を講じてください。

バッテリーのリサイクルについて

本機に内蔵されている充電電池はリサイクルすることができます。取り外しのための分解はお客様自身で行わずに、弊社お客様サポートセンターまでご相談ください。



商標について

- * Google、Google ロゴ、Android、Google +、Google Play、Google Play ロゴ、Google Now は Google Inc. の商標です。
- * Wi-Fi は WiFi Alliance の登録商標です。
- * その他掲載されている会社名、商品名、ロゴ等は、各社の商標または登録商標です。

製品仕様

型名	BNT-700
外形寸法	192×117×12mm
本体質量	約315g
画面	7インチ 800×480画素（マルチタッチ）
システム	プロセサ：デュアルコア ARM Cortex-A9 1.2GHz メモリー：1GB ストレージ：8GB OS：Android™ 4.2.2
バッテリー	動作時間：約4時間（Wi-Fiオフ、動画再生、イヤホン時） 約3.5時間（Wi-Fiオン、動画再生、イヤホン時） 充電時間：約3時間（主電源オフ時）
電源	入力：AC 100V～240V 50/60Hz 出力：DC 5V 2A ※専用ACアダプターを付属
入出力	・電源入力端子×1 ・ヘッドホン端子×1 ・microSDカードスロット×1 ・microUSB端子×1 ・モノラルマイク×1 ・モノラルスピーカー×1 ・前面30万画素カメラ×1

困ったときは・・・

- p.16～p.17の「故障かな?と思ったら」をご確認ください。
- 弊社ホームページの『FAQ(よくあるご質問と答え)』をご確認ください。
<http://www.bluedot.co.jp/support/>
- お客様サポートセンターにご連絡ください。

BLUEDOTお客様サポートセンター

TEL:0570-010080(ナビダイヤル)

※ナビダイヤルをご利用になれない場合は043-295-8882まで

※ご利用時間は10:00～17:00(土、日、祝日、会社指定休日を除く)

FAX:043-295-8852

E-mail:support@bluedot.co.jp

BLUEDOT® 株式会社

〒267-0056 千葉県千葉市緑区大野台2-3-1

E-mail : info@bluedot.co.jp

ホームページ : <http://www.bluedot.co.jp/>